

深谷市立榛沢小学校
学校だより

令和2年度3月号

発行 令和3年2月26日



はんざわ

児童数 178名

教職員数 26名

学校教育目標
目指す児童像

ふるさとを愛し、自己の夢の実現に向けて努力する児童の育成
進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子



「夢や希望に向って」

深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

以下は、本校児童の学校生活への振り返りの一項目です。(令和3年1月末実施)

質問項目	概ね達成	要努力
今の夢や大人になってやりたいことに向って頑張っています。	94.4%	5.6%

榛沢小の子供たちは将来を見据えて生活しています。私が子供の頃、どれほどが将来のことを考えていたでしょうか。

さて、大河ドラマ「青天を衝け」が始まりました。2回を視聴したところです。ドラマは、予想だにしていなかった北大路欣也演じる徳川家康の登場からスタートしています。深谷編と江戸編が絶妙なバランスで配置され、時代背景が子供たちにもわかりやすく伝えられていると感心しました。第2話の終盤では、獅子舞を舞う陽を醸し出す栄一と、能を舞った後の更に仮面を被っているとも思わせる慶喜との対比の演出に感心させられました。第2回放映後2月22日の調査では、本校の児童の約半数がこのドラマを視聴しています。

周知のとおり、深谷市では渋沢栄一翁の心を受け継ぐ教育を推進しています。先日、1年生の授業を観ていたところ、全員で栄一翁の「夢七訓」を暗唱している場面を目にしました。「夢七訓」は、「幸せへの第一歩は夢を持つことから」と解釈できます。「ばかだ、ばかだと育てれば立派なばかが育つ」と言います。私たちは、「できる、できる」「叶う、叶う」と子供たちを見守り励ましていきたいです。

交通安全啓発DVD試写会

深谷市では都市整備部道路管理課が中心となり市内小学校での交通安全教室を開催しています。毎年春に、1年生が安全な歩き方を、3・4年生が安全な自転車の乗り方を学習しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症のために中止となりました。来年度についても実技を伴う教室は中止となっています。そこで、同課が来年度に向け『深谷市オリジナル交通安全啓発DVD』を作成しました。これには、自転車点検の仕方や交通ルールを守っての正しい自転車の乗り方等についてが丁寧に説明されています。映像には本校をはじめ市内5校の3年児童が登場しています。

4月以降、新4年生が交通安全の学習をする際に活用しますが、2月10日(水)にDVDの完成試写会が行われ、市内3年生を代表して本校3年の角田湊(そう)さんと田村香乃(かの)さんが出席しました。視聴後に感想を発表する機会がありました。二人はしっかりと自分の思いを述べていました。

その後、小島市長、交通安全母の会代表の方と記念写真におさまりました。この様子は、埼玉新聞でも取り上げられています。記事は本校のホームページにてご覧になれます。



クラブ活動

2月15日で今年度のクラブ活動が終了しました。4・5・6年の異学年で交流できる貴重な時間です。2月8日には、3年生が来年度に入るクラブを決める参考とするためのクラブ見学が行われました。



料理・手芸クラブ



造形・科学・イラストクラブ



パソコン・室内ゲームクラブ



スポーツクラブ